

女性に配慮したAEDの使い方

パッドを

素肌に直接貼り付ける

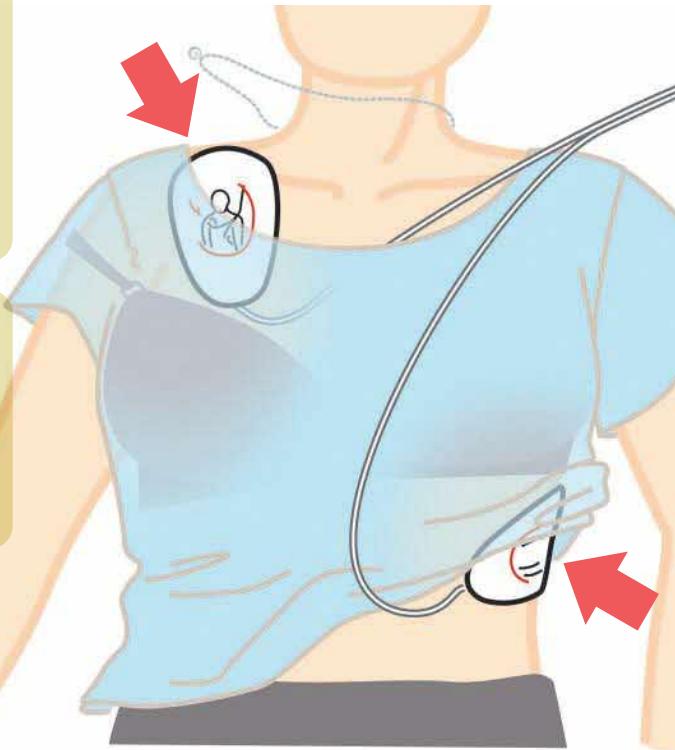
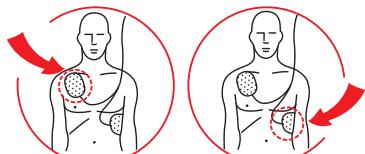
ことができていれば、ブラジャーを
外す必要はありません。

服の下で下着をずらして、右の
鎖骨の下と左のわき腹のあたりに
貼ることで対応できます。

金属製品（ブラジャーのワイヤー部分
や、ネックレス等）はパッドに触れ
させないようにしてください。

パッドに触れていないければ、ネック
レスは無理に取り外す必要はありません。

AEDのパッドに描かれている
イラストをご参照ください。



パッドを貼った後に

上から上着やタオルなどを
かけても大丈夫です。

その他の注意事項

* 汗などで胸が濡れている場
合は、水分を拭き取ってく
ださい。

* 電極パッドを貼る部分に貼り
薬（湿布等）が貼られてい
る場合は、貼り薬を剥がし
てください。

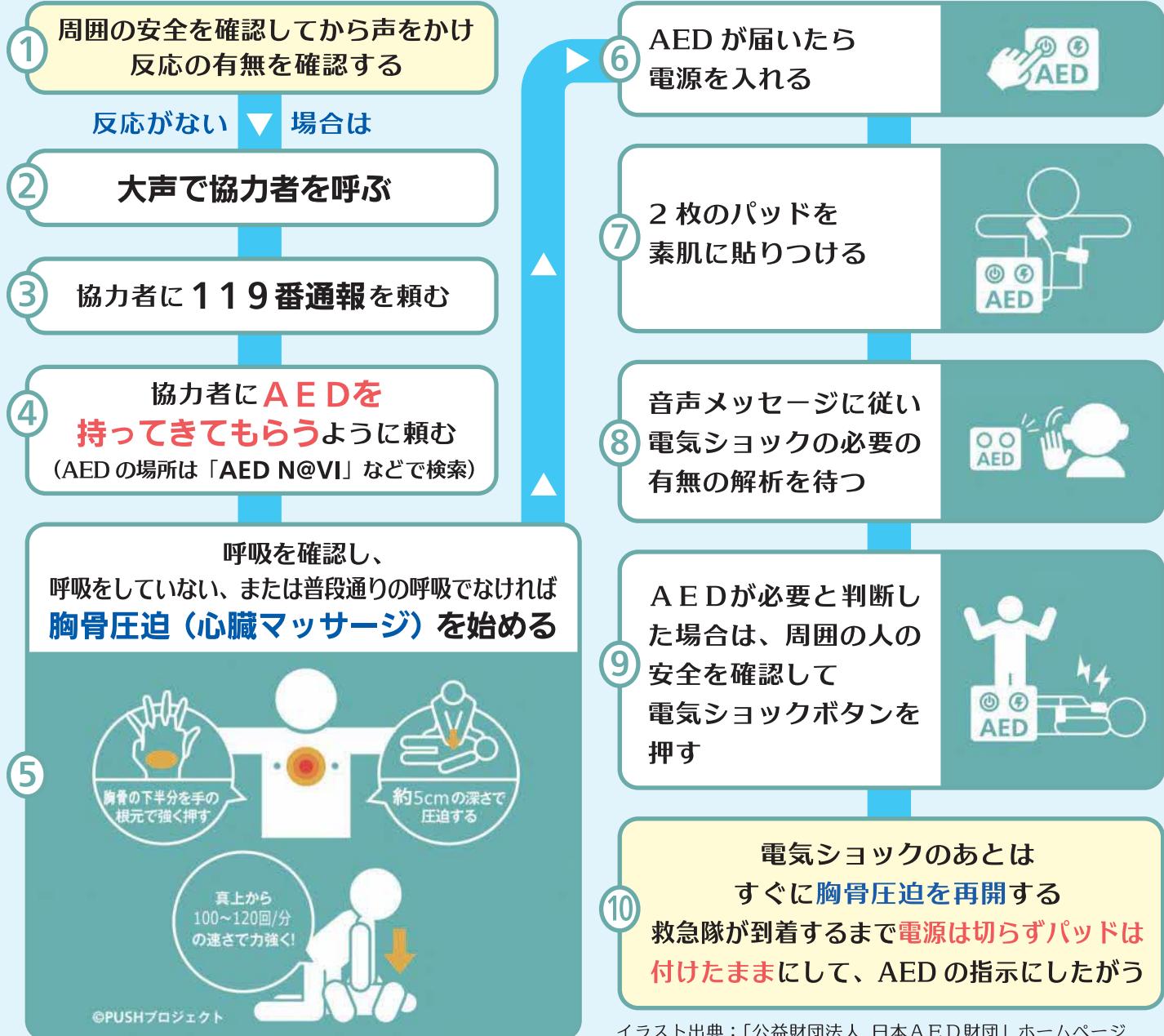
* ペースメーカー等が植え込ま
れている場合（胸に硬いこぶ
のようなでっぱりが見える）
は、このでっぱりを避けて電
極パッドを貼ってください。

* 車内など、揺れている場所で
は使用しないでください。

AEDが心電図を解析し、 電気ショックの必要性を 判断します!!

AEDは、心停止でない人に電気ショックをすることはありません

倒れて意識がない人を見ついたら!?



イラスト出典：「公益財団法人 日本AED財団」ホームページ

いざという時、きちんと使えるように、日頃のAEDの点検も大切です。

インジケーターの確認

AEDには、正常に動くかどうかを示すためのインジケーター*が付いています。
日常点検する際には、インジケーターの表示を確認し、記録しておくことが推奨されています。

*AEDの状態を確認するためのランプや画面



消耗品の交換

*電極パッドやバッテリーには使用期限や寿命があります。
*これらの消耗品の交換時期が分かるように、表示ラベル*を付けましょう。
*表示ラベルにしたがって、使用期限が来たら、交換するようにしましょう。
※製造・販売会社から提供されます。